

3. 動画コンテンツ等研修ツールの作成

3.1 目的

指定講習事業者の研修内容のばらつきの改善及び、演習の円滑な実施を目的として、動画コンテンツ等の研修ツールを作成した。なお、本事業で作成した研修ツールは、演習を通じて受講者の能動的かつ双方向的な学習による知識習得やサービス提供時の実務の基礎に繋がるものとした。

3.2 対象科目等

本事業では、指定講習事業者・講師を対象とした動画、及び演習ツールを作成した。各コンテンツの対象科目・タイトル及び概要は以下の通り。

図表 3 研修ツールの概要

対象科目・タイトル	種類	概要
福祉用具指定講習カリキュラムについて	動画	本事業の目的である「講義の質のばらつきの改善」に繋げるため、指定講習カリキュラムが見直しされた背景・目的、主な変更点、見直しのポイント、講義・演習の進め方（講師と受講者の双方向でのコミュニケーションの必要性）、及び指定講習受講後の継続的な知識・技術の習得、自己研鑽の重要性など、指導いただきたい内容について説明する動画。
福祉用具の安全利用とリスクマネジメント	動画	カリキュラムの見直しによって新規に追加されたテーマのため、追加された背景・目的、講義・演習の進め方など、何をどのように指導いただきたいかを説明する動画。
福祉用具による支援プロセスの理解・福祉用具貸与計画等の作成と活用	動画	カリキュラムの見直しによって講義・演習が統合された背景・目的、講義・演習の進め方など、何をどのように指導いただきたいかを説明する動画。
住環境と住宅改修	演習ツール	住環境を検討するうえで、福祉用具専門相談員としてどのような視点を持つことが重要になるか、受講者の理解を促すためのイラスト入ツール。
福祉用具の安全利用とリスクマネジメント	演習ツール	介護場面に潜んでいる事故リスクやヒヤリハットを予測し、福祉用具専門相談員としてどのような対応策が必要になるかを受講生が検討するためのイラスト入ツール。

3.3 作成フロー

動画コンテンツ等研修ツールの作成にあたっては、以下のフローで作成・検討を行った。

(1) 作成方針案の作成

本事業で作成した指導要領の内容を踏まえ、動画コンテンツ等研修ツールを作成する対象科目及びコンテンツの種類、概要等の作成方針案を事務局にて作成した。

その後、作業部会及び検討委員会にて議論を行い、修正が必要な部分については事務局にて加筆等を行った。

(2) 内容案の作成

(1)で作成した作成方針案に基づき、動画シナリオ及び演習ツールの内容案を事務局にて作成した。

その後、作業部会及び検討委員会にて議論を行い、修正が必要な部分については事務局にて加筆等を行った。

(3) 研修ツールの作成

(2)で作成した内容案に基づき、動画及び演習ツールの作成を行った。